



# マルチペアリング折りたたみ式 Bluetoothキーボード

IC-BK08 SE

取扱説明書

[www.iclever.co.jp](http://www.iclever.co.jp)

この度は iClever 製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みいただいた後も大切に保管してください。

## パッケージ内容

1x キーボード

1x 充電ケーブル

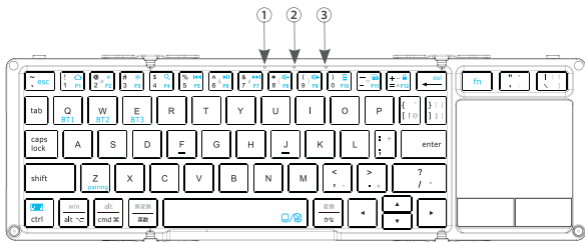
1x 携帯ポーチ

1x 取扱説明書

## 仕様

Bluetooth バージョン	Bluetooth 5.1
展開寸法 (開いた状態)	278*91*13mm
折り畳みの寸法 (折りたたんだ状態)	159*91*18mm
受信距離	<8m
リチウム電池キャパシティー	210mAh
充電時間	2 時間
連続使用時間	50 時間
キー寿命	300 万回クリック

## インジケーター



## ①充電インジケータ

- 充電中は赤く点灯し、完全に充電されると消灯します。

## ①②③ Bluetooth1/2/3& 電源ランプ (バッテリー残量ランプ)

- ①②③ Bluetooth1/2/3 ランプ:

「Fn」+「Q」/「W」/「E」を押すと、ランプが1回点滅します。「Fn」+「Z」キーを押すと、ランプがゆっくり青色で点滅し続けます。

- 電源ランプ:

キーボードを展開し、①②③ランプが3秒間ほど点滅し、その後消灯します。

- バッテリー残量ランプ:

接続後、Fn+F10 を同時に押すと、バッテリー残量の状態を確認できます。一回の点滅は 25% バッテリー残量、2 回の点滅は 50% バッテリー残量、3 回の点滅は 75% バッテリー残量、4 回の点滅は 100% バッテリー残量を示します。

## ペアリング手順

### 1 台目のデバイスのペアリング

ステップ 1: キーボードの左右を広げて電源をオンにしてください。

ステップ 2: 「Fn」+「Q」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 に入り、Bluetooth ランプが 1 回青色に点滅します。



ステップ 3: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプがゆっくり青色に点滅します。



ステップ4: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iClever IC-BK08 SE」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ5: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

## 2台目のデバイスのペアリング

ステップ1: 「Fn」+「W」を押すと、Bluetooth チャンネル2に入り、Bluetooth ランプが1回点滅します。

ステップ2: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプがゆっくり青色に点滅します。

ステップ3: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iClever IC-BK08 SE」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ4: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

## 3台目のデバイスのペアリング

ステップ1: 「Fn」+「E」を押すと、Bluetooth チャンネル3に入り、Bluetooth ランプが1回点滅します。

ステップ2: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプがゆっくり青色に点滅します。

ステップ3: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iClever IC-BK08 SE」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ4: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

## ご注意:

- 各 Bluetooth チャンネルは1つのデバイスとのみペアリングできます。
- 自動接続機能: キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。
- ペアリングに失敗した場合は、下記の手順に従って操作してください。
  - » (1)お使いの接続先デバイスにて、Bluetooth接続履歴「iClever IC-BK08 SE」を削除してください。
  - » (2)お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。
  - » (3)上記の「ペアリング手順」を再度お試しください。

## スタンドの使用方法



注意：左右のスタンドは主にタブレットデバイスに使用することができます。スマートフォンをご使用の際は、独立した左側また右側のスタンドに置いてください。

## タッチパッド機能

		Windows/ Android	iOS/Mac OS
	指一本クリック	マウスの左ボタン	マウスの左ボタン
	二本の指をスライ	マウスポインタを移動する	マウスポインタを移動する
	指一本ですばやくクリックして押したままドラッグ	ドラッグするターゲットを選択するための左ボタン	ドラッグするターゲットを選択するための左ボタン
	二本の指でクリッ	マウスの右ボタン (Windows)N/A(Android)	N/A
	二本の指を垂直または水平に移動させます	垂直、水平スクロール	N/A
	二本の指を広げる / 閉	ズームイン / ズームアウト	N/A

## システム要求

- iPadOS 13.0 以降 iPad
- Mac OS X 10.12 以降
- Windows 8/10 (Bluetooth 機能ありのもの)
- Android 6.0 以降スマートフォンとタブレット (Bluetooth 機能ありのもの)

注意: iOS 13. 以前 iPhone、Samsung Smart TV、Nokia phones、Mac mini、及び Linux デバイスとは互換性がありません。

## キーボード機能

下記の表には、各オペレーティングシステム用の特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	iOS/Mac/Android/Windows 10	Windows & Mac
使用方法	fn+ を押す	fn+shift+ を押す
	esc	N/A
	ホーム(iOS, Android) ウェブブラウザ(Windows) ミッションコントロール(Mac)	F1
	明るさダウン	F2
	明るさアップ	F3
	検索	F4
	曲戻し	F5
	再生 / 一時停止	F6
	曲送り	F7

ファンクションキー	iOS/Mac/Android/Windows 10	Windows & Mac
使用方法	fn+ を押す	fn+shift+ を押す
 * 8 ( F8	ボリューム -	F8
 ( 9 ) F9	ボリューム +	F9
 ) 0 F10	バッテリー残量確認	F10
 - = F11	スクリーンショット	F11
 + ~ F12	ロックスクリーン	F12
 ← del	delete	N/A

特別なキー	説明
 fn	Fnキーは特別な機能を実現するために他のキーと組み合わせて使用します。
 Q BT1	チャンネル切り替え機能: 「Fn」 + 「Q」 を押すと、Bluetoothチャンネル1 に切り替えます。
 W BT2	チャンネル切り替え機能: 「Fn」 + 「W」 を押すと、Bluetoothチャンネル2 に切り替えます。
 E BT3	チャンネル切り替え機能: 「Fn」 + 「E」 を押すと、Bluetoothチャンネル3 に切り替えます。

特別なキー	説明
	ペアリング機能：「Fn」+「Z」を押すと、Bluetoothペアリングモードに入ります。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、無変換として機能します。 システムがMac OSモードに切り替えられると、英数として機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、変換として機能します。 システムがMac OSモードに切り替えられると、かなとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、winとして機能します。 システムがMac OSモードに切り替えられると、optionとして機能します。
	システムがWindowsモードに切り替えられると、altとして機能します。 システムがMac OSモードに切り替えられると、commandとして機能します。
	iOSの場合、「キーボードディスプレイ」として機能します。 注：iOSのみ対応します。
	fnキーとこのキーを押すと、キーボードのタッチ機能をオンまたはオフにします。



## ショートカット

ショートカット	Windows&Android	iOS & Mac OS
全て選択	ctrl+ A	cmd+ A
コピー	ctrl+ C	cmd+ C
カット	ctrl+ X	cmd+ X
貼り付け	ctrl+ V	cmd+ V

## 言語切り替え

iOS9 以降 : ctrl+ space

Windows 10: win+ space or alt + shift / caps Lock

Mac OS: ctrl+ space

Android : ctrl+space/shift+space/cmd+space/alt+space/esc/capslock/esc+alt

**注意** : Android の場合、機種により上記ショートカットキーで切り替えができない可能性があります。切り替えができない場合、お使いの入力アプリと端末情報を弊社までお問い合わせください。

## FAQ

**Q: 動作しない、または iPad/iPhone/Mac/PC/laptop と Bluetooth 接続できない**

- キーボードの 2 時間以上、フル充電してください。
- お使いのデバイスの Bluetooth 接続履歴「iClever IC-BK08 SE Keyboard」を削除してください。削除後、お使いのデバイスを再起動してください。
- お使いのデバイスの Bluetooth をオフにした後、再度オンにしてください。

Bluetooth



- 電波干渉を避けるため、ご使用の際になるべく周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm 以上)

(例) 以下のものから遠ざけるようにします：

- » 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFiルーター

- » コンピュータの電源
  - » 強いWiFi信号
  - » 金属または壁内の金属配線
- 同様の問題が起こるか、別のコンピューター / スマートフォン / タブレットで動作をお試しください。

注：Bluetooth アダプタを介してキーボードを接続している場合、互換性の問題により一部のアダプタがキーボードと接続できない可能性があります。そのため、Bluetooth アダプタを介してキーボードを接続することはおすすめいたしかねます。

### Q: タッチパッドが動作しなくなった

- fn キーとスペースキーを押して、キーボードのタッチ機能がオンになるかを確認してください。
- タッチパッド機能は iOS 13.0 以前の iPhone に対応しておりませんため、システム (OS) のアップデートをお試しください。もしくは別のデバイスにて同様の問題が起こるか、接続をお試しください。

### Q: 表示された符号が入力したものと異なる

#### A: Windows、Android の場合：

日本語「ローマ字入力」モードでは、入力される内容はグレー記号になります。  
英語配列 (US) 入力モードでは、入力される内容は白い記号になります。

#### B:iOS の場合：

日本語ローマ字入力と英語 (US) 入力モードで、入力される内容は白い記号になります。

#### 注意：

1. 日本語かな入力モードでは、「Q」キーを押すと「た」が入力されます。かな入力モードでは記号ズレが起こりますこと、予めご了承ください。
2. デバイスに標準装備される入力方式を使用してください。アプリからダウンロードした入力方式は互換性の問題が発生する場合があります。

### Q: 入力の遅延が起こる

- お使いのデバイスを再起動してください。
- 電波干渉を避けるため、ご使用の際になるべく周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm 以上)

(例) 以下のものから遠ざけるようにします：

- » 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFiルーター
  - » コンピュータの電源
  - » 強いWiFi信号
  - » 金属または壁内の金属配線
- 接続先デバイスのOSの更新状況をご確認の上、可能であれば最新OSにアップデートしてください。

上記の対策でも問題を解決できない場合、お使いのシステム (Windows 10/iOS/Mac OS/Android) と不具合の状況を合わせて、弊社のカスタマーサービスにご連絡いただきますようお願いいたします。

## カスタマーサービス

---

Eメール : [support@iclever.co.jp](mailto:support@iclever.co.jp)